



2023年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年1月10日

上場会社名 株式会社 中北製作所
コード番号 6496 URL <https://www.nakakita-s.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田 彰久

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 三竹 雅之

TEL 072-871-1331

四半期報告書提出予定日 2023年1月12日

配当支払開始予定日

2023年2月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第2四半期の業績(2022年6月1日～2022年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第2四半期	8,217	0.8	479	189.3	584	102.5	402	102.5
2022年5月期第2四半期	8,287	11.3	165	71.6	288	58.0	198	57.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第2四半期	112.59	
2022年5月期第2四半期	55.59	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年5月期第2四半期	27,452	22,749	82.9	6,370.51
2022年5月期	27,846	22,455	80.6	6,288.08

(参考)自己資本 2023年5月期第2四半期 22,749百万円 2022年5月期 22,455百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期		50.00		35.00	85.00
2023年5月期		35.00			
2023年5月期(予想)				35.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年5月期の業績予想(2022年6月1日～2023年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	9.7	660	22.8	920	13.7	650	16.8	182.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年5月期2Q	3,832,800 株	2022年5月期	3,832,800 株
期末自己株式数	2023年5月期2Q	261,665 株	2022年5月期	261,665 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年5月期2Q	3,571,135 株	2022年5月期2Q	3,571,135 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、詳細は(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
3. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、景気は緩やかに持ち直しているものの、原材料価格の上昇や世界的な金融引締めが続く、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

当社の主要な受注先の造船業界では、新造船市況は回復の兆しがみられるものの、当社の受注環境は厳しい状況にありました。このようななか、当社は、舶用関連において受注獲得に努め、発電プラント関連においても積極的な営業活動を展開し、修理やメンテナンス関連の部品注文獲得にも注力しました。

新型コロナウイルス感染症の影響でございますが、受注高・売上高への影響は限定的であり、資材調達に関してもほとんど影響はございません。

当第2四半期累計期間における受注高は、9,077百万円(対前年同期比15.2%増)となり、1,200百万円前年同期を上回りました。品種別にみますと、自動調節弁3,772百万円、バタフライ弁2,787百万円、遠隔操作装置2,517百万円となり、対前年同期比では、バタフライ弁は637百万円、遠隔操作装置は623百万円増加しましたが、自動調節弁は60百万円の減少となりました。

売上高では、8,217百万円(対前年同期比0.8%減)となり、69百万円前年同期を下回りました。品種別では、自動調節弁3,571百万円、バタフライ弁2,562百万円、遠隔操作装置2,082百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁は16百万円、バタフライ弁は49百万円、遠隔操作装置は3百万円の減少となりました。輸出関連の売上高は、1,057百万円となり、前年同期を210百万円上回りました。当第2四半期会計期間末の受注残高は期首に比べて860百万円増の9,960百万円となりました。

利益面では、営業利益は479百万円(対前年同期比189.3%増)、経常利益は584百万円(対前年同期比102.5%増)、四半期純利益は402百万円(対前年同期比102.5%増)といずれも前年同期を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前期末と比べ393百万円減少の27,452百万円となりました。これは主として、現金及び預金が443百万円増加したものの、売上債権が75百万円、有価証券が400百万円、有形固定資産のその他(純額)が81百万円、投資有価証券が278百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前期末と比べ687百万円減少の4,702百万円となりました。これは主として、営業外電子記録債務が99百万円、未払法人税等が88百万円それぞれ増加したものの、仕入債務が375百万円、1年内返済予定の長期借入金400百万円、流動負債のその他が86百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前期末と比べ294百万円増加の22,749百万円となりました。これは主として、四半期純利益が402百万円、配当金の支払124百万円により、利益剰余金が20,137百万円(前期末と比べ277百万円の増加)となったこと、また、その他有価証券評価差額金が699百万円(前期末と比べ17百万円の増加)となったこと等によるものであります。

当第2四半期累計期間のキャッシュ・フローについては、営業活動によるキャッシュ・フローは主として、税引前四半期純利益が584百万円(対前年同期比102.5%増)であり、減価償却費112百万円(対前年同期比0.1%減)、売上債権の減少による収入75百万円(前年同期は売上債権の増加による支出434百万円)があった一方、仕入債務の減少による支出375百万円(前年同期は仕入債務の増加による収入158百万円)、法人税等の支払額96百万円(対前年同期比26.7%減)があったことにより、310百万円の収入(対前年同期比236.8%増)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは主として、有価証券の償還による収入1,400百万円(対前年同期比33.3%減)、投資有価証券の償還による収入1,400百万円があった一方、有価証券の取得による支出1,000百万円、投資有価証券の取得による支出1,101百万円(対前年同期比21.7%減)、有形及び無形固定資産の取得による支出40百万円(対前年同期比91.2%減)があったことにより、658百万円の収入(前年同期は765百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出400百万円、配当金の支払額125百万円(対前年同期比29.9%減)があったことにより、525百万円の支出(対前年同期比193.7%増)となりました。

以上により、現金及び現金同等物は期首と比べて443百万円の増加となり、期末残高は4,999百万円(対前年同期比53.5%増)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月期の業績予想は、2022年12月27日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のものと変更なく、売上高155億円、営業利益660百万円、経常利益920百万円、当期純利益650百万円の見通しとしました。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,556,685	6,999,768
受取手形及び売掛金	5,521,138	5,541,328
電子記録債権	1,984,121	1,888,426
有価証券	1,900,637	1,500,091
商品及び製品	783,134	842,960
仕掛品	1,261,032	1,222,476
原材料及び貯蔵品	1,401,544	1,391,351
その他	522,083	523,570
貸倒引当金	△37,530	△37,150
流動資産合計	19,892,848	19,872,824
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,704,512	1,704,512
その他(純額)	1,947,658	1,866,655
有形固定資産合計	3,652,171	3,571,167
無形固定資産		
	48,907	45,380
投資その他の資産		
投資有価証券	4,056,991	3,778,317
その他	196,261	185,967
貸倒引当金	△833	△789
投資その他の資産合計	4,252,418	3,963,494
固定資産合計	7,953,497	7,580,042
資産合計	27,846,345	27,452,867
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,024,863	1,008,006
電子記録債務	1,926,544	1,567,577
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	—
賞与引当金	226,000	240,000
製品保証引当金	205,000	200,500
未払法人税等	112,833	201,391
営業外電子記録債務	—	99,800
その他	460,709	373,972
流動負債合計	5,155,951	4,491,247
固定負債		
退職給付引当金	119,327	102,856
役員退職慰労引当金	45,160	45,160
資産除去債務	41,218	41,568
その他	29,099	22,099
固定負債合計	234,804	211,683
負債合計	5,390,756	4,702,930

(単位:千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金	1,479,586	1,479,586
利益剰余金	19,860,547	20,137,618
自己株式	△717,103	△717,103
株主資本合計	21,773,030	22,050,101
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	682,558	699,835
評価・換算差額等合計	682,558	699,835
純資産合計	22,455,589	22,749,936
負債純資産合計	27,846,345	27,452,867

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)
売上高	8,287,061	8,217,111
売上原価	7,075,055	6,662,358
売上総利益	1,212,006	1,554,753
販売費及び一般管理費	1,046,164	1,074,961
営業利益	165,841	479,791
営業外収益		
受取利息	10,714	7,788
受取配当金	41,485	47,425
不動産賃貸料	64,388	64,388
為替差益	16	—
雑収入	23,528	6,671
営業外収益合計	140,132	126,273
営業外費用		
支払利息	1,973	1,905
不動産賃貸費用	15,407	15,909
為替差損	—	1,755
雑損失	69	2,105
営業外費用合計	17,451	21,675
経常利益	288,523	584,388
税引前四半期純利益	288,523	584,388
法人税等	90,019	182,329
四半期純利益	198,504	402,059

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	288,523	584,388
減価償却費	112,223	112,138
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	495	△424
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,000	14,000
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△5,500	△4,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△20,428	△16,471
受取利息及び受取配当金	△52,199	△55,214
支払利息	1,973	1,905
売上債権の増減額 (△は増加)	△434,821	75,505
棚卸資産の増減額 (△は増加)	57,327	△11,078
仕入債務の増減額 (△は減少)	158,031	△375,824
その他	50,227	23,793
小計	172,852	348,219
利息及び配当金の受取額	53,246	60,575
利息の支払額	△1,929	△1,708
法人税等の支払額	△132,031	△96,806
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,138	310,278
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,000,000	△1,000,000
有価証券の償還による収入	2,100,000	1,400,000
投資有価証券の取得による支出	△1,407,179	△1,101,239
投資有価証券の償還による収入	—	1,400,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△458,243	△40,291
その他	280	△297
投資活動によるキャッシュ・フロー	△765,142	658,172
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△400,000
配当金の支払額	△178,899	△125,368
財務活動によるキャッシュ・フロー	△178,899	△525,368
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△851,903	443,083
現金及び現金同等物の期首残高	4,109,652	4,556,685
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,257,748	4,999,768

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響について)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報)

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

(単位:千円)

期 別	2022年5月期第2四半期 (2021/6~2021/11)		2023年5月期第2四半期 (2022/6~2022/11)		2022年5月期 (2021/6~2022/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	3,799,463	46.3	3,496,536	43.0	7,627,792	45.1
バタフライ弁	2,555,027	31.2	2,599,465	31.9	5,247,429	31.1
遠隔操作装置	1,842,428	22.5	2,042,785	25.1	4,026,353	23.8
合 計	8,196,918	100.0	8,138,786	100.0	16,901,574	100.0

2. 受注状況

受注高

(単位:千円)

期 別	2022年5月期第2四半期 (2021/6~2021/11)		2023年5月期第2四半期 (2022/6~2022/11)		2022年5月期 (2021/6~2022/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	3,833,442	48.7	3,772,719	41.6	7,555,990	46.6
バタフライ弁	2,149,939	27.3	2,787,312	30.7	4,787,693	29.6
遠隔操作装置	1,893,919	24.0	2,517,570	27.7	3,859,273	23.8
合 計	7,877,300	100.0	9,077,601	100.0	16,202,956	100.0

受注残高

(単位:千円)

期 別	2022年5月期第2四半期 (2021/11)		2023年5月期第2四半期 (2022/11)		2022年5月期 (2022/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	4,184,917	43.4	4,091,580	41.1	3,890,612	42.7
バタフライ弁	3,187,516	33.0	3,154,609	31.7	2,929,785	32.2
遠隔操作装置	2,273,182	23.6	2,714,784	27.2	2,280,086	25.1
合 計	9,645,615	100.0	9,960,973	100.0	9,100,483	100.0

3. 販売実績

(単位:千円)

期 別	2022年5月期第2四半期 (2021/6~2021/11)		2023年5月期第2四半期 (2022/6~2022/11)		2022年5月期 (2021/6~2022/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	3,588,544	43.3	3,571,751	43.5	7,605,397	44.3
バタフライ弁	2,612,240	31.5	2,562,488	31.2	5,507,725	32.1
遠隔操作装置	2,086,277	25.2	2,082,872	25.3	4,044,727	23.6
合 計	8,287,061	100.0	8,217,111	100.0	17,157,849	100.0
うち輸出高	846,973	10.2	1,057,258	12.9	2,090,885	12.2